1　国語

学校番号	T2101

平成３１年度　国語科

教科	国語科	科目	（併）現代文Ｂ	単位数	４	年次	１～４
使用教科書	「明解現代文Ｂ」（三省堂）						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ

・現代の小説・評論・詩などを読んでレポートを完成させます。レポートでは、文章を読むだけではなく、自分の考えを書く力も養います。
・文章を読んで自分の意見を書いたり、登場人物の気持ちを想像して書いたりします。
・朗読はそれ自体が評価の対象となる活動ですから、できるだけ大きな声で読みましょう。漢字が読めないことや、まちがえることを恥じる必要はありません。
・プリント学習が中心になります。板書はプリントに書き込みをしてもらいます。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

・近代以降の文章を読み、表現を味わい、語句の理解を深めることができる。ふりがな無しで文章を読むことができる。
・読書を通じて、ものの見方、感じ方、考え方を読み取り、考察することができる。
・近代以降の言語文化についての課題を探究し、理解を深めることができる。我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができる。
・生涯にわたって読書に親しむ態度を育んでいる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	書き手や登場人物の生き様やストーリーを通じて、我が国の言語文化についての関心を深め、その特質を理解する。	目的や場に応じて聞き取り、声を出して説明し、伝え合っている。朗読や話し合い活動などに積極的に参加している。	幅広い視野に立って自分の考えを深め、創作的な文章や批評、感想文を書く。常用漢字の書き取りを行っている。	評論、小説、随想、翻訳作品など様々なジャンルの文章を読み、読書への関心を深める。ふりがな無しの本文を読む。	我が国の言語文化と国語の特質を理解し、語彙を増やし、幅広い知識と教養を身につけている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ワークシート）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査 小テスト	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、ワークシート等）定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期・後期	汚れつちまつた悲しみに	詩1 教材: 「汚れつちまつた悲しみに」	○	◎		◎	○	a：中原中也の人物像に興味を持つ。 b：気持ちをこめて、他の人に伝わるように読むことができる。 d：登場人物の心情や情景描写を理解できる。 言葉の意味を理解している。 e:文中の漢字を読み書きできる。	a:発問に対する応答 b:行動の観察 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	こころ	小説1 教材: 「こころ」	○	◎		◎	○	a：夏目漱石の人物像に興味を持つ。 b：気持ちをこめて、他の人に伝わるように読むことができる。 d：登場人物の心情や情景描写を理解できる。 言葉の意味を理解している。 e:文中の漢字を読み書きできる。	a:発問に対する応答 b:行動の観察 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	持たないという豊かさ	評論1 教材: 「持たないという豊かさ」		◎		◎	○	b：内容を理解し、他の人に伝わるように読むことができる。 d：内容を論理的に理解できる。 言葉の意味を理解している。 e:文中の漢字を読み書きできる。	b:行動の観察 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	ピクニックの準備	小説2 教材: 「ピクニックの準備」		◎		◎	○	b：気持ちをこめて、他の人に伝わるように読むことができる。 d：登場人物の心情や情景描写を理解できる。 言葉の意味を理解している。 e:文中の漢字を読み書きできる。	b:行動の観察 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	待つということ	エッセイ1 教材: 「待つということ」		◎		◎	○	b：内容を理解し、他の人に伝わるように読むことができる。 d：内容を論理的に理解できる。 言葉の意味を理解している。 e:文中の漢字を読み書きできる。	b:行動の観察 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査

	自己について考えること	評論2 教材: 「自己について考えること」		◎		◎	○	b：内容を理解し、他の人に伝わるように読むことができる。 d：内容を論理的に理解できる。 言葉の意味を理解している。 e:文中の漢字を読み書きできる。	b:行動の観察 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	山椒魚	小説3 教材: 「山椒魚」		◎		◎	○	b：気持ちをこめて、他の人に伝わるように読むことができる。 d：登場人物の心情や情景描写を理解できる。 言葉の意味を理解している。 e:文中の漢字を読み書きできる。	b:行動の観察 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	最初のペンギン	評論3 教材: 「最初のペンギン」		◎		◎	○	b：内容を理解し、他の人に伝わるように読むことができる。 d：内容を論理的に理解できる。 言葉の意味を理解している。 e:文中の漢字を読み書きできる。	b:行動の観察 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	永訣の朝	詩2 教材: 「永訣の朝」	○	◎		◎	○	a：宮沢賢治の人物像に興味を持つ。 b：気持ちをこめて、他の人に伝わるように読むことができる。 d：登場人物の心情や情景描写を理解できる。 言葉の意味を理解している。 e:文中の漢字を読み書きできる。	a:発問に対する応答 b:行動の観察 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	春の小川の思い出	エッセイ2 教材: 「春の小川の思い出」		◎		◎	○	b：内容を理解し、他の人に伝わるように読むことができる。 d：内容を論理的に理解できる。 言葉の意味を理解している。 e:文中の漢字を読み書きできる。	b:行動の観察 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。